



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -



～ クラブのテーマ ～

こころゆたかなロータリアン

～ 本年度会長方針 ～

活力漲る楽しいロータリー

世界へのプレゼントになろう

2015-2016 R.I.会長メッセージ

第1196回例会 2016年2月3日 No.1165号

■ 会長時間



会長 川中 敬三

第1例会 4つのテスト唱和 THE FOUR WAY TEST

一言行はこれに照らしてから

『1 真実かどうか／2 皆なに公平か／3 好意と友情を深めるか／4 みんなのためになるかどうか』有難うございます。

さて皆さん、1年で一番寒い時期になりました、風邪などひかないよう気をつけてください。

今月の特別月間として今までの世界理解月間から平和と紛争予防、紛争解決月間に代わり、明確にロータリーの6つの重点分野を現し、ずいぶん解りやすくなりました。現在の世界における紛争の状況は、ISの中東を始めとした度重なるテロや、イランとサウジの民族間対立問題、中国の南西諸島一方的支配問題等、国際紛争は増え続けています。これらの問題解決に世界の警察としてのアメリカの役割や、国連の安全保障委員会の動向、そして国連総長の活躍が望まれるところです。国際ロータリーにおける紛争予防、紛争解決は平和を目的とした話し合い、対話的解決です。また世界平和フェローシッププログラムなどもあります。

今日は少し時間がありますので、毎月第一例会で唱和している4つのテストについて述べてみます。この4つのテストは、今から約80年前の1930年代ハーバートJテラーが創案しました。当初は100語からなるものを、7つの項目に絞り込み、さらに4つにしました。先ず

- * 真実かどうか＝真実は不変であり、時代を超越するものです。真実は正義なくしては存在し得ません。
- * みんなに公平か＝現代の世相を反映した激しくやり合うビジネス手法に代わり公平さを取り入れたビジネスは、お互いの関係を傷つけるよりも、その関係向上に役立ってきました。公平と公正の翻訳の意が異なり、ここはすべての取引が公正かを意味します。
(例として公平は不公平、不平等として考え、公正は公正取引委員会、公正証書を参照)
- * 好意と友情を深めるか＝人は生まれながらにして、他者と協力して生きて行く存在であり愛情を示すことは生来備わっている本能です。よって商取引の信用を高め、さらに取引先を増やすかということです。
- * みんなのためになるかどうか＝この項目は、食うか食われるかを原則とする無慈悲な競争を排除するものであり、それに代わって建設的で創造的な競争を導入するものです。すなわち売り手だけが儲かるとか、買い手だけが得をすとかということではなく、その商取引によってすべての取引先が適正な利潤を得るかということです。

いずれの項目も高潔で倫理基準の高いものですが、ロータリアンとしてバイブルにすることなのです。

以上を申し述べ本日の会長スピーチといたします。

<p style="text-align: center;">今回の例会(2月10日)</p> <p style="text-align: center;">来賓卓話 広島市 健康福祉局 障害福祉部 部長 福岡 美鈴 様</p>	<p style="text-align: center;">出席報告 (例会運営委員会)</p> <p style="text-align: center;">2月3日(水)出席者</p> <p>会員総数 51名 出席会員 44名 欠席会員 7名 ご来賓 1名 ご来客 4名 ゲスト 0名</p>	<p style="text-align: center;">来客者紹介 (親睦家族委員会)</p> <p style="text-align: center;">2月3日(水)出席者</p> <p>広島RC 2名 広島南RC 1名 広島北RC 1名</p>
<p style="text-align: center;">次回の例会(2月17日)</p> <p style="text-align: center;">会員卓話 国際・新世代委員長 伊藤 弘幸 会員</p>		

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】川中 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894

【幹事】高野 憲一郎 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/ 【FAX】082-221-4870

幹事報告
(高野憲一郎)

■例会変更

- ・広島中央RC「職場訪問例会」
【と き】2月22日(月) 12:30～【※同日変更】
【ところ】広島がん高精度放射線治療センター
- ・広島中央RC「休会」2月29日(月)

■お知らせ

- ・2月会費請求のご案内と一緒に、ロータリー財団・米山の確定申告用の領収書を同封しておりますので、ご確認ください。
- ・2016-17年度所属委員会表を配布しております。ご確認ください。なお、次年度理事役員・委員長の方へは次年度クラブ協議会のご案内も配布しております。欠席の場合は必ず代理出席をお願い致します。
【と き】3月9日(水) 17:30～
【ところ】流川 八雲店

・次週のプログラムは広島市 健康福祉局 障害福祉部 部長 福岡美鈴様の卓話となります。

・本日、発行の週報を受付へ置いておりますので、必要な方はお持ち帰り下さい。

■BOX配布物

- ・ロータリーの友とガバナー月信を配布しております。
- ・抜萃のつづりと地区大会特集号を配布しておりますので、ご確認ください。



.....SMILE BOX

川中敬三 会員、武田龍雄 会員、高野憲一郎 会員

安芸高田市長 浜田市長お忙しいところ卓話をして頂きありがとうございます。本日の卓話宜しく申し上げます。

下田敬三 会員

久しぶり例会に出席し、皆さんと会うことができ、嬉しく思います。これからは健康を第一にロータリーを楽しみます(大枚)

と言う事でおめでたい事ですので、全員出宝をお願いします。

川中敬三 会員、伊藤弘幸 会員、大場常幸 会員

1月29日と冷たい雨の中、徳山へフグを食べに行き、翌日は雨もやみ、冬にはまれな良い日和の中、周南カントリークラブで今年初めての楽打会がありました。その結果不肖私が優勝、グロス81点・NET74、2位が伊藤さんでNET80、3位が大場さんでNET81でした。

当日計	77,000円	累計	625,000円
-----	---------	----	----------

来 賓 卓 話

プラチナ世代

安芸高田市長
浜田 一義 様

日本人の平均寿命は、戦後55～61歳でしたが、今日では生活様式の変革、特に医療技術・食生活の改善により、81～87歳と大きく変貌しました。人生60年の時代から人生85年の時代です。

著書「坂の上の坂」で有名な「藤原和博」さんは、人生60年の時代を、高度経済成長で就職・結婚・家・退職といった人生の生活パターンが安定しており、定年後は隠居して孫の守りをし、人生の達成感・満足感があつた時代として、司馬遼太郎の書「坂の上の雲」に例えられました。しかし、今や定年後は「坂の上の雲」ではなく、人生の終着までに越えなければならない「坂の上の坂」であると書かれています。



60歳のリタイヤ後、85歳まで25年です。平均寿命は延びる傾向にあり、確実に越えなければならない坂があります。この事を意識することが、これからの人生にとって大切です。

定年を待たず早期退職して今後の人生を考える人もおられます。余暇を利用してスキルを磨かれる人もおられます。「坂」の存在に早く気がつき準備をする事が大切だと思います。

準備を怠ると、前時代の人生観に支配され、惰性のまま生き「落ち目」を迎え寂しく死んで行くこととなります。人生を満足感を持って上り調子に生きるには、万全の準備をし、人生の終わりを迎えるその瞬間まで、ハラハラ・ドキドキ・ワクワクして上向きな人生を送りたいものです。

職場で自らの存在価値を認めていても、職場を辞めると、他人が代わって仕事をします。これが組織です。組織や名刺の肩書が無くなったとき、地域社会や家族との付き合いがこれまでと同様に出来るかは疑問です。職場も大切ですが、今以上に「地域」「家族」との関係を大切にすることが重要だと思います。

これからの人生を有意義にするには、自分自身の意識改革が一番大切です。退職は人生の始まりで、今まで出来なかったことに挑戦する。真剣に取り組めば高いレベルで自己実現ができます。夫婦関係も、仕事優先の気持ちを変えれば、今以上に興味の共有ができると思います。時間はタツプリあります。是非これからの人生に再チャレンジして頂きたいと思います。